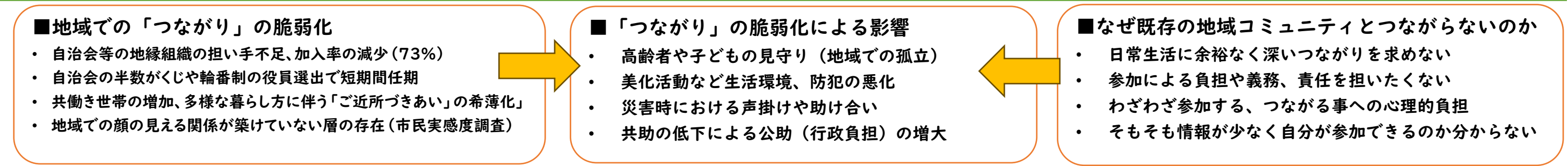
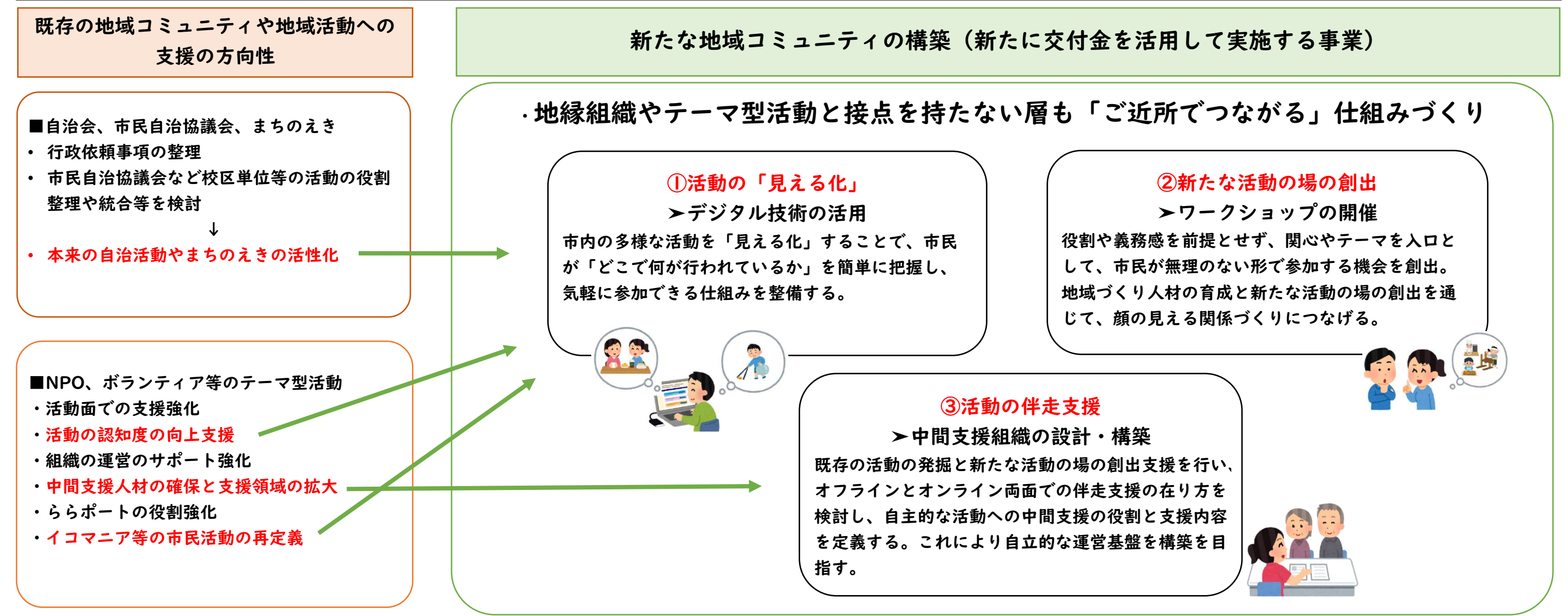


新たな地域コミュニティ政策の再構築に向けた検討の方向性について



地域コミュニティ政策の再構築の方向



交付金事業の目指す姿

■地域でのつながりを再構築する

- 地域の既存のコミュニティとつながりを持たない・持てなくなる市民は増加傾向にあり、これまでの自治会等の地縁活動や市民活動だけでは、地域コミュニティとして公助が機能するとは言えなくなっている。
- このため、地縁のみを主体とした従来型の地域コミュニティ（共助）に加え、日常生活の中で、無理なく多様なかかわりしろを持つ「ご近所づきあい」を創出し、地域において「誰かとつながり、居場所がある」コミュニティを創出することで共助を補完する「近助」を創出する。
- 一方で既存の地縁・地域活動への支援の方向性を市は並行して検討していくこととするが、既存の地域活動の見える化や中間支援の在り方には、本交付金事業の仕組みを活用することでさらなる活性化を図る。